

Ⅱ【報告】 こどものための図書館についての安藤忠雄氏からの提案概要

令和元年9月13日に建築家の安藤忠雄氏より、こどものための図書館を建築し、寄贈したい旨の申し出がありました。その後の検討を経て、その建物等の概要について、令和元年11月12日に提案がありました。

今後、市会議決を経て寄付受納を決定します。

1. 提案内容

提案書（別紙1）のとおり

2. 建設場所

神戸市中央区加納町6丁目 東遊園地内（南エリア）（別紙2）

3. 建物概要

構造 鉄筋コンクリート造 地上3階

建築面積 約600㎡

延床面積 約750㎡

その他 東遊園地管理棟3階部分と接続し一体的な運用を検討

平面図 別紙3

イメージパース 別紙4

4. スケジュール（予定）

令和2年度中 着工

令和3年度中 供用開始

子どもたちの未来の為に

～「子どものための図書館」を神戸に～

私は子どもの頃、ろくに本を読むことができませんでした。大人になって、読書の楽しさや、大切さに気が付き、それから多くの本を読んできました。本は心の栄養となり、人生を豊かにしてくれました。それだけに、もっと幼い頃から、絵本や文学に触れることが出来ていればと後悔もしました。

これからの社会を支えていく子どもたちには、出来るだけ多くの本と出会い、豊かな感性を育ててあげたいと思います。スマートフォンに触る時間を半分にして、本を読み、考え、そして悩むことで、人生を生きぬく力を身につけて欲しい。そこで、25年前の震災で壊滅的な被害を受けながらも、人々の頑張りによって復興を成し遂げ、美しい街並を取り戻した神戸のまちに、自由に活字文化に触れることのできる、子どもの為の図書館をつくってはどうかと考えました。

あの災害の記憶を風化させず、次代の子どもたちに伝えていくためにも、新しい図書館を役立てて頂ければと思います。

古くから文化の集積地として歴史を刻んできた港町神戸。その土壌の上で、次代を担う、豊かな感性と判断力を持った子どもたちが一人でも多く育ってほしいと願います。

安藤忠雄（建築家）

【計画概要】

主要構造	鉄筋コンクリート造
階 数	地上3階 地下0階（建築基準法）
敷地面積	7,699.01 m ²
建築面積	約600 m ²
延床面積	約750 m ²
主な仕上げ	外部：コンクリート打放し仕上げ 内部：木製壁面書架





